

精神保健福祉士養成課程における  
新たな教育カリキュラムの内容(案)

# 目次

- 1 新たな教育カリキュラムの全体像・・・・・・・・・・・・・・・・・・1P
- 2 共通科目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3P
- 3 非共通科目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27P

# 1 新たな教育カリキュラムの全体像

		時間数(単位:h)								大学等	
		一般養成施設				短期養成施設				(単位:科目)	
		通学	通信			通学	通信			指定科目	基礎科目
			面接	教材	実習		面接	教材	実習		
共通科目	現代社会と福祉	60	—	180	—	60	—	180	—	○	—
	福祉行財政と福祉計画	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
	社会保障	60	—	180	—	—	—	—	—	○	○
	低所得者に対する支援と生活保護制度	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
	地域福祉の理論と方法	60	—	180	—	60	—	180	—	○	—
	心理学理論と心理的支援	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
	社会理論と社会システム	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
	権利擁護と成年後見制度	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
	人体の構造と機能及び疾病 保健医療サービス	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
非共通科目	精神医学	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健学	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神科リハビリテーション学	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健福祉論	90	9	243	—	90	9	243	—	○	—
	精神保健福祉援助技術総論	60	6	162	—	—	—	—	—	○	○
	精神保健福祉援助技術各論	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健福祉援助演習	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健福祉援助実習	270	—	—	90	270	—	—	90	○	—
合計		1,110	45	2,385	90	780	39	1,413	90	18	9

大学等においては三教科のうち、一教科

## (参考) 現行の教育カリキュラム

		時間数(単位:h)								大学等	
		一般養成施設				短期養成施設				(単位:科目)	
		通学	通信			通学	通信			指定科目	基礎科目
			面接	教材	実習		面接	教材	実習		
共通科目	社会福祉原論	60	6	162	—	—	—	—	—	○	○
	社会保障論	60	6	162	—	—	—	—	—	○	○
	公的扶助論	30	3	81	—	—	—	—	—	○	○
	地域福祉論	30	3	81	—	—	—	—	—	○	○
	心理学	30	3	81	—	—	—	—	—	○	○
	社会学	30	3	81	—	—	—	—	—	○	○
	法学	30	3	81	—	—	—	—	—	○	○
	医学一般	60	6	162	—	—	—	—	—	○	○
非共通科目	精神医学	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健学	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神科リハビリテーション学	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健福祉論	90	9	243	—	90	9	243	—	○	—
	精神保健福祉援助技術総論	60	6	162	—	—	—	—	—	○	○
	精神保健福祉援助技術各論	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健福祉援助演習	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健福祉援助実習	270	—	—	90	270	—	—	90	○	—
合計		1,050	78	2,106	90	660	39	1,053	90	16	9

大学等においては三教科のうち、一教科

## 2 共通科目

○ 「現代社会と福祉」、「福祉行財政と福祉計画」、「社会保障」、「低所得者に対する支援と生活保護制度」、「地域福祉の理論と方法」、「心理学理論と心理的支援」、「社会理論と社会システム」、「権利擁護と成年後見制度」、「人体の構造と機能及び疾病」、「保健医療サービス」の10科目とする。

○ 教育内容(シラバス)については、国家試験によって精神保健福祉士として必要な知識及び技能が評価されることを踏まえ、詳細な内容までは示さないこととし、それらについては、出題基準の中で網羅的に反映させる。



# 現代社会と福祉(60時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現代社会における福祉制度の意義や理念、福祉政策との関係について理解する。</li> <li>・ 福祉の原理をめぐる理論と哲学について理解する。</li> <li>・ 福祉政策におけるニーズと資源について理解する。</li> <li>・ 福祉政策の課題について理解する。</li> <li>・ 福祉政策の構成要素(福祉政策における政府、市場、家族、個人の役割を含む。)について理解する。</li> <li>・ 福祉政策と関係政策(教育政策、住宅政策、労働政策を含む。)の関係について理解する。</li> <li>・ 相談援助活動と福祉政策との関係について理解する。</li> </ul>	① 現代社会における福祉制度と福祉政策	○ 福祉制度の概念と理念	
		○ 福祉政策の概念と理念	
		○ 福祉制度と福祉政策の関係	
		○ 福祉政策と政治の関係	
		○ 福祉政策の主体と対象	
	② 福祉の原理をめぐる理論と哲学	○ 福祉の原理をめぐる理論	
		○ 福祉の原理をめぐる哲学と倫理	
	③ 福祉制度の発達過程	○ 前近代社会と福祉	・ 救貧法、慈善事業、博愛事業、相互扶助 ・ その他
		○ 近代社会と福祉	・ 第二次世界大戦後の窮乏社会と福祉、経済成長と福祉 ・ その他
		○ 現代社会と福祉	・ 新自由主義、ポスト産業社会、グローバル化、リスク社会、福祉多元主義 ・ その他
	④ 福祉政策におけるニーズと資源	○ 需要とニーズの概念	・ 需要の定義、ニーズの定義 ・ その他
		○ 資源の概念	・ 資源の定義 ・ その他

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑤ 福祉政策の課題	○ 福祉政策と社会問題	・ 貧困、孤独、失業、要援護(児童、老齢、障害、寡婦)、偏見と差別、社会的排除、ヴァルネラビリティ、リスク ・ その他
		○ 福祉政策の現代的課題	・ 社会的包摂、社会連帯、セーフティネット ・ その他
		○ 福祉政策の課題と国際比較(国際動向を含む。)	
	⑥ 福祉政策の構成要素	○ 福祉政策の論点	・ 効率性と公平性、必要と資源、普遍主義と選別主義、自立と依存、自己選択とパターナリズム、参加とエンパワメント、ジェンダー、福祉政策の視座 ・ その他
		○ 福祉政策における政府の役割	
		○ 福祉政策における市場の役割	
		○ 福祉政策における国民の役割	
		○ 福祉政策の手法と政策決定過程と政策評価	
○ 福祉供給部門	・ 政府部門、民間(営利・非営利)部門、ボランタリー部門、インフォーマル部門 ・ その他		



シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
		○ 福祉供給過程	・ 公私(民)関係、再分配、割当、行財政、計画 ・ その他
		○ 福祉利用過程	・ スティグマ、情報の非対称性、受給資格とシティズンシップ ・ その他
	⑦ 福祉政策と関連政策	○ 福祉政策と教育政策	
		○ 福祉政策と住宅政策	
		○ 福祉政策と労働政策	
	⑧ 相談援助活動と福祉政策の関係	○ 福祉供給の政策過程と実施過程	



## 福祉行財政と福祉計画(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉の行財政の実施体制(国・都道府県・市町村の役割、国と地方の関係、財源、組織及び団体、専門職の役割を含む。)について理解する。</li> <li>・ 福祉行財政の実際について理解する。</li> <li>・ 福祉計画の意義や目的、主体、方法、留意点について理解する。</li> </ul>	① 福祉行政の実施体制	○ 国の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法定受託事務と自治事務</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 都道府県の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉行政の広域的調整、事業者の指導監督</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 市町村の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービスの実施主体、介護保険制度における保険者</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 国と地方の関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方分権の推進</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 福祉の財源	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国の財源</li> <li>・ 地方の財源</li> <li>・ 保険料財源</li> <li>・ 民間の財源</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 福祉行政の組織及び団体の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉事務所</li> <li>・ 児童相談所</li> <li>・ 身体障害者更生相談所</li> <li>・ 知的障害者更生相談所</li> <li>・ 婦人相談所</li> <li>・ 地域包括支援センター</li> <li>・ その他</li> </ul>

シラバスの内容		想定される教育内容の例		
ねらい	含まれるべき事項			
		○ 福祉行政における専門職の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉事務所の現業員、査察指導員</li> <li>・ 児童福祉司</li> <li>・ 身体障害者福祉司</li> <li>・ 知的障害者福祉司</li> <li>・ その他</li> </ul>	
	② 福祉行財政の動向			
	③ 福祉計画の意義と目的	○ 福祉計画の意義と目的		
		○ 福祉計画における住民参加の意義		
		○ 福祉行財政と福祉計画の関係		
	④ 福祉計画の主体と方法	○ 福祉計画の主体		
		○ 福祉計画の種類		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域福祉計画、老人保健福祉計画、介護保険事業計画、障害福祉計画</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 福祉計画の策定過程		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 問題分析と合意形成過程</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 福祉計画の策定方法と留意点		
		○ 福祉計画の評価方法		
⑤ 福祉計画の実際				

## 社会保障(60時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現代社会における社会保障制度の課題(少子高齢化と社会保障制度の関係を含む。)について理解する。</li> <li>・ 社会保障の概念や対象及びその理念等について、その発達過程も含めて理解する。</li> <li>・ 公的保険制度と民間保険制度の関係について理解する。</li> <li>・ 社会保障制度の体系と概要について理解する。</li> <li>・ 年金保険制度及び医療保険制度の具体的内容について理解する。</li> <li>・ 諸外国における社会保障制度の概要について理解する。</li> </ul>	① 現代社会における社会保障制度の課題(少子高齢化と社会保障制度の関係を含む。)	○ 人口動態の変化、少子高齢化	
		○ 労働環境の変化	・ 男女共同参画 ・ ワークライフバランス ・ その他
	② 社会保障の概念や対象及びその理念	○ 社会保障の概念と範囲	
		○ 社会保障の役割と意義	
		○ 社会保障の理念	
		○ 社会保障の対象	
		○ 社会保障制度の発達	
	③ 社会保障の財源と費用	○ 社会保障の財源	
		○ 社会保障給付費	
		○ 国民負担率	
	④ 社会保険と社会扶助の関係	○ 社会保険の概念と範囲	
		○ 社会扶助の概念と範囲	
	⑤ 公的保険制度と民間保険制度の関係	○ 公的施策と民間保険の現状	・ 民間年金保険、民間医療保険、民間介護保険 ・ その他
	⑥ 社会保障制度の体系	○ 年金保険制度の概要	・ 制度の目的、対象、給付内容、財源構成 ・ その他
	○ 医療保険制度の概要	・ 制度の目的、対象、給付内容、財源構成 ・ その他	

シラバスの内容		想定される教育内容の例		
ねらい	含まれるべき事項			
		○ 介護保険制度の概要	・ 制度の目的、対象、給付内容、財源構成 ・ その他	
		○ 労災保険制度の概要	・ 制度の目的、対象、給付内容、財源構成 ・ その他	
		○ 雇用保険制度の概要	・ 制度の目的、対象、給付内容、財源構成 ・ その他	
		○ 社会福祉制度の概要	・ 制度の目的、対象、給付内容、財源構成 ・ その他	
		○ 生活保護制度の概要	・ 制度の目的、対象、給付内容、財源構成 ・ その他	
		○ 家庭手当制度の概要	・ 制度の目的、対象、給付内容、財源構成 ・ その他	
	⑦ 年金保険制度の具体的内容	○ 国民年金		
		○ 厚生年金		
		○ 各種共済組合の年金		
	⑧ 医療保険制度の具体的内容	○ 国民健康保険		
		○ 健康保険		
		○ 各種共済組合の医療保険		
	⑨ 諸外国における社会保障制度の概要	○ 先進諸国における社会保障制度の概要		

## 低所得者に対する支援と生活保護制度(30時間)

シラパスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 低所得階層の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要とその実際について理解する。</li> <li>・ 相談援助活動において必要となる生活保護制度や生活保護制度に係る他の法制度について理解する。</li> <li>・ 自立支援プログラムの意義とその実際について理解する。</li> </ul>	① 低所得階層の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要と実際	○ 低所得者層の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 低所得者層の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要の実態</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 生活保護費と保護率の動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活扶助、医療扶助、その他の扶助等の動向</li> </ul>
	② 生活保護制度	○ 生活保護法の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活保護法の目的、基本原理、保護の原則、保護の種類と内容、保護の実施機関と実施体制、保護の財源、保護施設の種類、被保護者の権利及び義務、生活保護の最近の動向</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 国の役割	
		○ 都道府県の役割	
		○ 市町村の役割	
	③ 生活保護制度における組織及び団体の役割と実際	○ ハローワークの役割	
		○ 現業員の役割	
	④ 生活保護制度における専門職の役割と実際	○ 査察指導員の役割	
		○ 保健医療との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 連携の方法</li> <li>・ 連携の実際</li> <li>・ その他</li> </ul>
⑤ 生活保護制度における多職種連携、ネットワーキングと実際	○ 労働施策との連携		
	○ その他の施策との連携		

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑥ 福祉事務所の役割と実際	○ 福祉事務所の組織体系	
		○ 福祉事務所の活動の実際	
	⑦ 自立支援プログラムの意義と実際	○ 自立支援プログラムの目的	
		○ 自立支援プログラムの作成過程と方法	
		○ 自立支援プログラムの実際	
	⑧ 低所得者対策	○ 生活福祉資金の概要	
		○ 低所得者に対する自立支援の実際	
		○ 無料低額診療制度	
	⑨ 低所得者への住宅政策	○ 公営住宅	
	⑩ ホームレス対策	○ ホームレス自立支援法の概要	



## 地域福祉の理論と方法(60時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<p>・ 地域福祉の基本的考え方(人権尊重、権利擁護、自立支援、地域生活支援、地域移行、社会的包摂等を含む。)について理解する。</p> <p>・ 地域福祉の主体と対象について理解する。</p> <p>・ 地域福祉に係る組織、団体及び専門職の役割と実際について理解する。</p> <p>・ 地域福祉におけるネットワーク(多職種・多機関との連携を含む。)の意義と方法及びその実際について理解する。</p> <p>・ 地域福祉の推進方法(ネットワーク、社会資源の活用・調整・開発、福祉ニーズの把握方法、地域トータルケアシステムの構築方法、サービスの評価方法をを含む。)について理解する。</p>	① 地域福祉の基本的考え方	○ 概念と範囲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定義</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 地域福祉の理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権尊重、権利擁護、自立支援、地域生活支援、地域移行、社会的包摂</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 地域福祉の発達過程	
		○ 地域福祉における住民参加の意義	
		○ 地域福祉におけるアウトリーチの意義	
	② 地域福祉の主体と対象	○ 地域福祉の主体	
		○ 地域福祉の対象	
		○ 社会福祉法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域福祉の推進</li> <li>・ その他</li> </ul>
	③ 地域福祉に係る組織、団体及び専門職や地域住民	○ 行政組織と民間組織の役割と実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方自治体、社会福祉法人、特定非営利活動法人、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、共同募金、自治会、ボランティア組織、企業、生活協同組合、農業協同組合</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 専門職や地域住民の役割と実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会福祉士、社会福祉協議会の地域福祉活動専門員、介護相談員、認知症サポーター、その他の者の役割</li> </ul>

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	④ 地域福祉の推進方法	○ ネットワーキング(多職種・多機関との連携を含む。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ネットワーキング(多職種・多機関との連携を含む。)の意義と方法及び実際</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 地域における社会資源の活用・調整・開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域における社会資源の活用・調整・開発の意義や目的と留意点及びその方法と実際</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 地域における福祉ニーズの把握方法と実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質的な福祉ニーズの把握方法と実際</li> <li>・ その他</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 量的な福祉ニーズの把握方法と実際</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 地域トータルケアシステムの構築方法と実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域トータルケアシステムに必要な要素</li> <li>・ 地域トータルケアシステムの構築方法と実際</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 地域における福祉サービスの評価方法と実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ストラクチャー評価、プロセス評価、アウトカム評価</li> <li>・ その他</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉サービスの第三者評価事業、ISO、QC活動、運営適正化委員会</li> <li>・ その他</li> </ul>			

## 心理学理論と心理的支援(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心理学理論による人の理解とその技法の基礎について理解する。</li> <li>・ 人と成長・発達と心理との関係について理解する。</li> <li>・ 日常生活と心の健康との関係について理解する。</li> <li>・ 心理的支援の方法と実際について理解する。</li> </ul>	① 人の心理学的理解	○ 心と脳	
		○ 情動・情緒	
		○ 欲求・動機づけと行動	
		○ 感覚・知覚・認知	
		○ 学習・記憶・思考	
		○ 知能・創造性	
		○ 人格・性格	
		○ 集団	
		○ 適応	
		○ 人と環境	
	② 人の成長・発達と心理	○ 発達の概念	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発達の定義、発達段階、発達課題、生涯発達心理、アタッチメント、アイデンティティ</li> <li>・ 喪失体験</li> <li>・ その他</li> </ul>
	③ 日常生活と心の健康	○ ストレスとストレッサー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ストレッサー</li> <li>・ コーピング</li> <li>・ ストレス症状(うつ症状、アルコール依存、燃え尽き症候群(バーンアウト)を含む。)</li> <li>・ ストレスマネジメント</li> <li>・ その他</li> </ul>

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	④ 心理的支援の方法と実際	○ 心理検査の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人格検査、発達検査、知能検査、適性検査</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ カウンセリングの概念と範囲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カウンセリングの目的、対象、方法</li> <li>・ ピアカウンセリングの目的、方法</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ カウンセリングとソーシャルワークとの関係	
		○ 心理療法の概要と実際(心理専門職を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 精神分析、遊戯療法、行動療法、家族療法、ブリーフ・サイコセラピー、心理劇、動作療法、SST(生活技能訓練)</li> <li>・ 臨床心理士</li> <li>・ その他</li> </ul>

## 社会理論と社会システム(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会理論による現代社会の捉え方を理解する。</li> <li>・ 生活について理解する。</li> <li>・ 人と社会の関係について理解する。</li> <li>・ 社会問題について理解する。</li> </ul>	① 現代社会の理解	○ 社会システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会システムの概念、文化・規範、社会意識、産業と職業、社会指標</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 法と社会システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法と社会規範</li> <li>・ 法と社会秩序</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 経済と社会システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市場の概念</li> <li>・ 交換の概念</li> <li>・ 労働の概念</li> <li>・ 就業形態</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 社会変動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会変動の概念、近代化、産業化、情報化</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 人口	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人口の概念、人口構造、人口問題、少子高齢化</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の概念、コミュニティの概念、都市化と地域社会、過疎化と地域社会、地域社会の集団・組織</li> <li>・ その他</li> </ul>

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
		○ 社会集団及び組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会集団の概念、第一次集団、第二次集団、ゲゼルシャフト、ゲマインシャフト、アソシエーション、組織の概念、官僚制</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 家族	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家族の概念、家族の変容、家族の構造や形態、家族の機能</li> <li>・ 世帯の概念</li> <li>・ その他</li> </ul>
	② 生活の理解	○ 生活の捉え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ライフステージ</li> <li>・ 生活時間</li> <li>・ 消費</li> <li>・ 生活様式、ライフスタイル</li> <li>・ 生活の質</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 社会関係と社会的孤立	
	③ 人と社会の関係	○ 社会的行為	
		○ 社会的役割	
		○ 社会的ジレンマ	
	④ 社会問題の理解	○ 社会問題の捉え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会病理、逸脱</li> <li>・ その他</li> </ul>
○ 具体的な社会問題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 差別、貧困、失業、自殺、犯罪、非行、公害、社会的排除、ハラスメント、DV、児童虐待、いじめ、環境破壊</li> <li>・ その他</li> </ul>	